

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【公開番号】特開2010-174185(P2010-174185A)

【公開日】平成22年8月12日(2010.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2010-032

【出願番号】特願2009-20474(P2009-20474)

【国際特許分類】

C 0 8 L 67/04 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

C 0 8 L 51/08 (2006.01)

C 0 8 L 53/00 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

B 3 2 B 27/36 (2006.01)

C 0 8 L 101/16 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 67/04 Z B P

C 0 8 J 5/18 C F D

C 0 8 L 51/08

C 0 8 L 53/00

B 3 2 B 27/00 L

B 3 2 B 27/36

C 0 8 L 101/16

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月30日(2012.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 2 1 】

1 0 ポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルム

2 0 第 2 のポリ乳酸含有樹脂フィルム

3 0 ポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルム積層体

本発明の実施態様の一部を以下の項目 1 - 1 2 に列記する。

[ 1 ]

ポリ乳酸 ( A ) と、

( メタ ) アクリル酸メチルエステル ( i ) 及びシリコーン ( ii ) から構成される、重量平均分子量が 2 5 , 0 0 0 以上の ( メタ ) アクリル - シリコーン共重合体 ( B ) と

を含む、ポリ乳酸含有樹脂組成物であって、当該組成物を厚さ 3 0 μ m のフィルムに成膜し、 J I S K 7 1 3 6 に従って測定したときのヘーズ値が 1 0 % 以下である、ポリ乳酸含有樹脂組成物。

[ 2 ]

ポリ乳酸 ( A ) と、

( メタ ) アクリル酸メチルエステル ( i ) 及びシリコーン ( ii ) から構成される、重量平均分子量が 2 5 , 0 0 0 以上の ( メタ ) アクリル - シリコーン共重合体 ( B ) と

を含む、ポリ乳酸含有樹脂組成物であって、当該組成物を厚さ 3 0 μ m のフィルムに成膜し、粘着テープ S c o t c h ( 登録商標 ) 8 1 0 ( 住友スリーエム製 ) を用い J I S

Z 0237に従って測定したときの剥離力が、ポリ乳酸(A)単体から成膜されたフィルムについて測定された剥離力の65%以下である、ポリ乳酸含有樹脂組成物。

[ 3 ]

前記ポリ乳酸(A)と前記(メタ)アクリル-シリコーン共重合体(B)との質量比が99:1~50:50である、項目1又は2のいずれかに記載のポリ乳酸含有樹脂組成物。

[ 4 ]

前記(メタ)アクリル-シリコーン共重合体(B)における、前記(メタ)アクリル酸メチルエステル(i)に基づく部分と前記シリコーン(ii)に基づく部分との質量比が、90:10~50:50である、項目1~3のいずれか1つに記載のポリ乳酸含有樹脂組成物。

[ 5 ]

前記(メタ)アクリル-シリコーン共重合体(B)が、グラフト共重合体及び/又はブロック共重合体である、項目1~4のいずれか1つに記載のポリ乳酸含有樹脂組成物。

[ 6 ]

前記ポリ乳酸(A)と前記(メタ)アクリル-シリコーン共重合体(B)とを、溶融混練して得た、項目1~5のいずれか1つに記載のポリ乳酸含有樹脂組成物。

[ 7 ]

前記(メタ)アクリル-シリコーン共重合体(B)を製造する工程と、前記ポリ乳酸(A)と前記(メタ)アクリル-シリコーン共重合体(B)とを混合する工程とを含む、項目1~6のいずれか1つに記載のポリ乳酸含有樹脂組成物の製造方法。

[ 8 ]

前記混合工程が溶融混練によって行われる、項目7に記載の方法。

[ 9 ]

項目1~6のいずれか1つに記載のポリ乳酸含有樹脂組成物を含む、ポリ乳酸含有樹脂フィルム。

[ 10 ]

項目1~6のいずれか1つに記載のポリ乳酸含有樹脂組成物を含む、ポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルム。

[ 11 ]

第2のポリ乳酸含有樹脂フィルムに積層された、項目10に記載のポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルムを含む、ポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルム積層体。

[ 12 ]

ポリ乳酸(A)と、(メタ)アクリル酸メチルエステル(i)及びシリコーン(ii)から構成される、重量平均分子量が25,000以上の(メタ)アクリル-シリコーン共重合体(B)とを含む、ポリ乳酸含有樹脂組成物であって、当該組成物を厚さ30 $\mu$ mのフィルムに成膜して測定したときのヘーズ値が10%以下である、ポリ乳酸含有樹脂組成物を、押出加工によってシート状に成形する工程を含む、ポリ乳酸含有樹脂フィルムの製造方法。

**【手続補正2】**

**【補正対象書類名】**特許請求の範囲

**【補正対象項目名】**全文

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【特許請求の範囲】**

**【請求項1】**

ポリ乳酸と、

(メタ)アクリル酸メチルエステル(i)及び反応性シリコーン(ii)から構成される、重量平均分子量が25,000以上であって前記シリコーンを10質量%以上50質量%未満含む(メタ)アクリル-シリコーン共重合体と

を含む、ポリ乳酸含有樹脂組成物を含むポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルムと、

前記ポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルムに積層された第 2 のポリ乳酸含有樹脂フィルムと  
を含む、ポリ乳酸含有剥離性樹脂フィルム積層体。